

2020年度（第39回）宮崎銀行ふるさと振興助成事業

～ 助成先決定！～

本年度助成先として宮崎県8先、鹿児島県4先が決定しました。

宮崎県

<p>《産業開発部門》</p> <p>□株式会社 清水製作所宮崎 代表取締役 森木 信一（都城市） 『高品質製品組立を実現するリングプロジェクト溶接技術の開発』</p>
<p>《地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門》</p> <p>□特定非営利活動法人 のべおか天下一市民交流機構 理事長 松下 宏（延岡市） 『のべおか天下一薪能』</p> <p>□株式会社 杉本商店 代表取締役 杉本 和英（西臼杵郡高千穂町） 『地域特性を生かした林福連携を用いた持続可能な事業モデル構築』</p> <p>□株式会社 高千穂ムラたび 代表取締役 飯干 淳志（西臼杵郡高千穂町） 『廃校を活用した菓子製造場と出荷場の整備』</p> <p>□株式会社 NPK 代表取締役 児玉 和博（宮崎市） 『地域の特産品を活かしたワイナリー事業を地域振興につなげていく』</p>
<p>《ベンチャー企業部門》</p> <p>□AGRIST 株式会社 代表取締役 齋藤 潤一（児湯郡新富町） 『農業の人手不足を解決するAIと収穫ロボット』</p>
<p>《学術研究部門》</p> <p>□宮崎大学 医学部 整形外科 代表 教授 帖佐 悦男（宮崎市） 『リモートメディカルサポートシステムの構築』</p> <p>□宮崎大学 教育学部 国語教育講座 准教授 山元 宣宏（宮崎市） 『宮崎の偉人 安井息軒による論語解釈の研究』</p>

鹿児島県

<<産業開発部門>>
<input type="checkbox"/> 三州産業 株式会社 代表取締役社長 藤村 達郎（鹿児島市） 『植物検疫における「蒸熱処理装置」の拡販と関連装置の開発』
<input type="checkbox"/> 鹿児島精機 株式会社 代表取締役 山村 幸弘（霧島市） 『定圧ピンゲージ保持器の開発』
<<地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門>>
<input type="checkbox"/> 株式会社 下園薩男商店 代表取締役社長 下園 正博（阿久根市） 『地元の海産物を活用した特産品の開発』
<input type="checkbox"/> 株式会社 ファームファクトリー 代表取締役 橋口 貴樹（南九州市） 『多機能真空乾燥機「ドライアライブ」による新加工技術を用いた商品の販売』
<<ベンチャー企業部門>>
<input type="checkbox"/> 該当ありません

宮崎銀行ふるさと振興助成事業について

当助成事業は、宮崎銀行が創立 50 周年（1982 年 8 月）を記念し、「財団法人宮崎銀行ふるさと振興基金」として、宮崎県の地域産業の開発と振興に貢献することを目的に設立し、開始されました。2011 年より当研究所で事業を引継ぎ、現在、宮崎県では、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」「学術研究部門」の 4 部門に対して助成を行っています。

また、2012 年度より宮崎銀行創立 80 周年記念事業の一環として、鹿児島県においても同行にて、助成事業を開始。2014 年度より、当研究所が事業を引継ぎ、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」の 3 部門に対して助成を行っています。

助成金額については、宮崎・鹿児島県ともに、各部門とも 1 先につき最高 100 万円を限度として助成しています。

助成実績			
2019年度まで	累計	331先	296,700,000円
2020年度（本年度）		12先	12,000,000円
合計		343先	308,700,000円